

2月中旬を過ぎてから厳しい寒さも幾分和らぎ始め、春の足音が少しずつ近づいてきているように感じます。流行していたインフルエンザも次第におさまってきています。いよいよ今年度最後の月を迎えました。学年末に向けて学習のまとめや卒業に向けての練習など、最後の締めくくりをきちんとして、次の学年につないでいきたいと思っています。

新コンテナ室で、給食のリハーサルを実施

本校に併設されている給食センターが、4月より大井ハイランドに移転します。それに伴い、給食のコンテナ室が1舎と2舎の間の西側に新設され、先日リハーサルを行いました。容器や食缶等全てが新しいものに一新され、新たにお盆と箸も給食センターで洗浄していただくようになります。したがって、4月からお箸は持ってくる必要はありません。運搬経路や当番の人数等いろいろと変更事項があり、実態に合わせてスムーズに準備や返却ができるように対応していきたいと思っています。



〔新しいコンテナ室に興味津々〕

クローバー折り紙で思いやりの心を育む ～ 縦割り班活動を通して ～



〔上学年が優しくサポート〕

1年生と5年生、2年生と4年生、3年生と6年生がペアとなって、休憩時間を使って一緒に折り紙を折りました。上学年の児童が丁寧に分かりやすく折り方を教えたり、優しいまなざしで色紙を折る支援したりする姿が見られました。下学年の児童は触れあいを通して上学年の優しさを感じ取ったことと思います。



〔クローバー完成間近〕

学習アラカルト

昔の暮らしお話会<3年>



〔昔の写真とお話に興味津々〕

児童の祖母や保護者を講師にお招きして、昔の暮らしぶりや学校の様子等についてわかりやすくお話していただいたので、子どもたちは興味深く集中してお話を聞くことができました。

予告なしの避難訓練<全校>



〔「お・は・し・も」の約束は?〕

地震や津波等の自然災害発生時に備えて、今年度最後の避難訓練を実施しました。事前に避難の仕方について指導はしていても、予告なしで実施すると、課題が残りました。反省点を生かし、次の訓練につなげていきたいと思っています。

クラブ巡り<3年>

現在、本校には文化系・スポーツ系のクラブ13クラブがあります。4年生から6年生全員がいずれかのクラブに所属し、楽しく活動に取り組んでいます。3年生が来年度どのクラブに入るか参考にするために、クラブ巡りを2週にわたって行いました。いくつか興味をもったクラブが見つかったのではないかと思います。定員がありますので、希望のクラブに入れるかどうかはわかりませんが、楽しみにしておいてほしいと思います。



〔将棋・オセロクラブ〕



〔音楽クラブ〕

＜新1年生一日入学＞ ～1年生がお兄さん・お姉さんぶりを発揮～

4月に本校へ入学する幼児を迎えて、1年生がこれまでに学習した音読や合唱・合奏を披露したり、ゲームを一緒にしたりしました。また、1年生から、お手紙を添えて手作りのぱっちゃんガエルとアサガオの種の入ったバッグが、一人一人にプレゼントされました。1年生は、お兄さんお姉さん気分を十分に味わったのではないかと思います。新1年生も楽しい時間を過ごし、早く小学校に入学したいという気持ちになったのではないかと思います。



〔一緒に仲よく色塗り〕

回顧録 ⑩「学校ではやんちゃ 家では甘えん坊」

学校ではわがままな振る舞いが目立ち、友達にちょっかいを出しては注意を受けることの多い6年生児童がいた。その一方で、粹がっているところはあるが、実は人がよく根は優しい児童であった。家では一人っ子で、優しい両親の元で育てられ、甘えん坊で我がままを言っては母親を少々困らせていた。

あるとき母親から、「この子は、学校ではやんちゃばかりして、これまで友達に迷惑をかけることが多かった。生まれてからこれまで一度も父親から叱られた経験がないので、そのことが影響しているのでしょうか。」という話を聞かされた。父親から叱られることは少なかったものの、毎日のように母親から叱られて育ってきた私は、12年間も叱られることなく育てている子どもがいるという話には、とても驚いた。しかし、よく話を聞くと、納得がいった。父親は子どもが幼い頃から単身赴任でほとんど家にはいなかったため、たまに帰って来たときには、息子が喜びそうな手土産を買ってくるとともに息子とよく触れあい、とてもかわいがっていたそうである。だから、父親が大好きで、叱られるような場面がなかったのである。母親も、滅多に会えない息子にとって都合の悪いことを父親には言わないようにしていたそうである。父親も母親の立場も心情もよく分かり、もっともな話であると思った。そこで、休憩時間にはできるだけ関わってコミュニケーションをとるように努めたが、決まりを守らなかつたり友達に迷惑をかけたりの言動には、厳しく指導した。

養育の仕方は、親の考え方や家庭の状況があり、10人いれば10通りの育ちがある。しかし、どの子どもも親や家族の愛情を欲していることは共通しているのではないかと思います。甘やかしはどうかと思うが、子どもがしっかりと甘えられる環境にあることは大切なことではないかと思う。